令和元年版

消　防　年　報

森町消防本部

（令和２年刊行）

は　し　が　き

この消防統計は、令和元年中における森町の消防行政の実施及び執行状況等を令和元年１２月末現在で収録したものですが、一部これによらないものについては当該表にそれぞれ記載する年月日で表しています。

この統計を防災の執務上の資料として、今後の消防行政推進の参考にするとともに、消防関係機関をはじめ地域住民の防火に対する指針の参考となれば幸いに存じます。

令和２年３月

森　町　消　防　本　部

目次

森町勢と沿革

森町の概要 …… 2
森町消防の沿革 …… 3
森町人口・世帯の推移、町勢と消防現勢比率 …… 5
消防予算、一般会計との比較 …… 6

消防現況

消防職員～階級別、配置、年齢、勤続年数、技能者調べ、 8
消防学校等派遣状況、救急救命士養成状況、気管挿管実習終了状況…… 10
森町消防の組織 …… 11
歴代消防団長 …… 12
消防庁舎の現況 …… 13
消防本部(署)・支署・分団機械器具配置表 …… 14
消防車両配置及び現況表 …… 15
消防署の備蓄関係　本部(署・支署合計) …… 16
町名別防火水槽設置状況、町名別消火栓設置状況 …… 18
消防通信施設 …… 19
消防団分団配置図 …… 20
消防団員階級別定員・実員数と配置状況、年報酬、費用弁償…… 21
消防団員の年齢状況、消防団員の勤続年数状況…… 22
令和元年消防団員出場集計表 …… 23

火災・救急統計

前年との比較、死傷者及び罹災状況調べ …… 25
火災概況(1月～12月) …… 26
覚地別・出火時刻別火災件数 …… 27
用途別・火災原因別火災件数…… 28
天候別・風向別火災件数 …… 29
月別救急出場件数及び搬送人員 …… 30
年齢別搬送人員状況、事故種別毎程度搬送人員状況 …… 31
曜日別出場件数、時間帯別出場件数、年代別搬送人員 …… 32
町別救急出場状況 …… 33
過去5ケ年間の出場件数、1日平均出場件数、町内外居住別搬送人員 …… 34
救助活動概要 …… 35

予防関係

用途別建築同意状況 …… 37
諸願届出処理状況 …… 38
危険物施設分布状況 …… 39
消防協力団体～防火協会、婦人消防クラブ …… 40

【森町勢と沿革】

【森町の概要】

位置　東端東経　140°46’01.6”
　　西端東経　140°25’46.8”
　　南端北緯　 42°10’36.3”
　　北端北緯　 41°57’38.5”

注：世界測地系（国土地理院2万5千分の1地形図より測定）

平成17年４月１日、森町と砂原町が合併して、あたらしい森町が誕生しました。これまでの両町の多くの努力と尽力に培われてきた歴史を糧に、こころとふれあいを大切にする「はつらつとした爽やかな町」を目指して、大きく飛躍しようとしています。

本町は、年間の寒暖の差は比較的少なく、北海道内で最も温暖な地域に属しています。４月から５月は、日本海から低気圧や高気圧が交互に日本列島を通過し、天気は周期的に変化します。この期間の日照時間は多く、次第に暖かくなります。６月から９月にかけて、オホーツク海高気圧の勢力が強いときは、冷湿な東風の影響で気温が低く、曇天や霧となる日が続くこともあります。７月から８月は、北太平洋高気圧が北海道へ張り出し、夏型の気圧配置となって暑くなりますが、渡島半島が海に囲まれた海洋性気候であることから酷暑となることは多くはありません。９月から１０月は、低気圧と高気圧が交互に日本列島を通過し、天気は周期的に変化しますが、勢力の強い高気圧が張り出すと晴天が続くこともあります。また、秋雨前線と台風の影響で大雨となることもあります。１１月から３月は、冬型の気圧配置になることが多く、気温は下がり吹雪になることもありますが、山岳が季節風を遮るため、比較的晴れる日も多く降雪量は多くはありません。

渡島半島の中央東海岸にそびえる駒ケ岳山頂の一角から、西北に拡がり、東はトドメキ川をもって鹿部町に、南は宿野辺川をへだてて北斗市と七飯町に、南西は渡島山脈によって厚沢部町に、西は茂無部川をはさんで八雲町にそれぞれ境界し、北は空碧く波静かなる内浦湾に臨んでいます。東西28.9 ㎞、南北25.8 ㎞におよび、北に33.6 ㎞の海岸線を有していて、一般に丘陵性で、渡島山脈により北東に向かって傾斜し、海岸段丘を経て海につきでています。南東では駒ケ岳山ろくが北西方に穏やかな傾斜をして、所々に台地と小平野をつくり、また北西には濁川盆地があって狭い平野となっています。山岳には駒ケ岳（1,131m）のほかに、渡島山脈の連峰である狗神岳（899m）、三九郎岳（802m）が主なもので、河川には鳥崎川（20.8 ㎞）、尾白内川（16.8 ㎞）、濁川（10.6 ㎞）等があって、北東に流れて内浦湾に注ぐが、南部の宿野辺川（19.1 ㎞）は南東に流れて大沼に注いでいます。

森町消防の沿革

平成 17 年 4 月 1 日	森町と砂原町が合併し、「森町」が誕生する
平成 17 年 4 月 1 日	森町消防本部、森町消防署、森町消防署砂原支署を設置 1代目消防長に千葉俊彦氏、消防署長に輪島豊氏、支署長に松川眞也氏就任 実員43名をもって編成（条例定員数47名）
平成 17 年 4 月 1 日	森町森消防団（10ケ分団）、森町砂原消防団（4ケ分団）を設置 1代目森町森消防団団長に阿部邦夫氏、森町砂原消防団団長に西村信夫氏就任 実員265名をもって編成（条例定員数280名）
平成 17 年 8 月 日	自動体外式除細動器（AED）2台購入
平成 18 年 10 月 日	消防庁舎新築移転 御幸町3番地の2から森川町280番地の4に移転 敷地面積8，883㎡、延面積2，365㎡ 鉄筋コンクリート造平屋建一部塔屋 訓練塔　主塔　高さ19m　副塔　高さ　8．2m 工期　平成17年9月から平成18年9月 総事業費　848，367千円
平成 19 年 1 月 日	女性消防隊による安全で災害に強い地域づくり推進事業により初期消火活動及び応急救護普及活動用資器材を森町婦人クラブ連合会へ整備
平成 19 年 4 月 1 日	2代目消防署長に加藤進氏、支署長に平田茂氏就任
平成 19 年 4 月 1 日	森町森消防団（10ケ分団）、森町砂原消防団（4ケ分団）が組織編成され 森町消防団（14ケ分団）となる 1代目森町消防団団長に阿部邦夫氏就任 実員259名をもって編成（条例定員数280名）
平成 19 年 10 月 日	森町消防団本分団詰所新築（あつまーれ）
平成 20 年 1 月 日	高速自動車国道通過市町村関連公共施設等整備事業により赤井川地区に40ﾄﾝ級防火水槽1基設置　計140基（森地区68基、砂原地区72基）
平成 20 年 4 月 1 日	2代目消防長に加藤進氏、3代目消防署長に内山豊氏、支署長に平山博氏就任
平成 20 年 4 月 1 日	職員2名欠員補充
平成 21 年 4 月 1 日	1代目消防次長に内山豊氏、4代目消防署長に山田春一氏、支署長に山谷忍氏就任
平成 21 年 4 月 1 日	職員3名欠員補充
平成 21 年 5 月 1 日	職員2名欠員補充
平成 21 年 9 月 日	森川町地区消火栓1基増設　計149基
平成 22 年 1 月 日	小型動力ポンプ付積載車1台購入　第5分団に配置
平成 22 年 4 月 1 日	3代目消防長に山田春一氏、5代目消防署長に松川眞也氏就任
平成 22 年 12 月 日	作業車（1．5t積ﾄﾗｯｸ）1台購入　消防署に配置
平成 23 年 1 月 日	高規格救急車1台購入　消防署に配置
平成 23 年 4 月 1 日	支署長に平田晶彦氏就任
平成 23 年 4 月 1 日	職員1名欠員補充
平成 23 年 4 月 1 日	2代目森町消防団団長に平田恒彦氏就任
平成 23 年 8 月 日	富士見町地区消火栓1基増設　計150基
平成 23 年 10 月 日	全国消防長会長より東日本大震災、緊急消防援助隊活動団体として消防活動功労者表彰を受章
平成 23 年 11 月 日	総務大臣より東日本大震災、緊急消防援助隊活動団体として総務大臣表彰を受章
平成 24 年 5 月 1 日	職員2名欠員補充
平成 24 年 7 月 19 日	北海道消防操法訓練大会出場（小型ポンプ操法の部・第7・10・13分団選抜）

平成 25 年　4 月　1 日	6代目消防署長に平田茂氏、支署長に佐山寿一氏就任
	職員2名欠員補充
平成 25 年　8 月　　日	常盤町地区消火栓1基増設　計151基
平成 26 年　4 月　1 日	7代目消防署長に山下英一氏、支署長に川端昭弥氏就任
	職員2名欠員補充
平成 26 年 12 月　　日	港町地区に40ﾄﾝ級防火水槽1基増設　計141基（森地区69基、砂原地区72基）
平成 27 年　4 月　1 日	消防・救急デジタル無線運用開始
平成 27 年　4 月　1 日	職員1名欠員補充
平成 27 年　4 月　1 日	3代目森町消防団団長に風間　彰氏就任
平成 27 年　9 月　1 日	職員1名欠員補充
平成 28 年　4 月　1 日	4代目消防長に山下英一氏、8代目消防署長に東谷直樹氏就任
	職員1名欠員補充
平成 28 年　8 月　　日	鳥崎地区消火栓1基増設　計152基
平成 28 年　9 月　　日	全国共済農業協同組合連合会より2B型救急車1台寄贈
平成 28 年 10 月　　日	小型動力ポンプ付積載車1台購入　第9分団に配置
平成 28 年 11 月　　日	高規格救急車1台購入　砂原支署に配置
平成 29 年　4 月　1 日	5代目消防長に東谷直樹氏、9代目消防署長に松田光治氏
	副署長に川端昭弥氏、支署長に一條清隆氏就任
	職員2名欠員補充
平成 30 年　4 月　1 日	支署長に西村智氏就任
	職員2名欠員補充
平成 31 年　4 月　1 日	職員1名欠員補充
令和 元 年　9 月 17 日	港町地区消火栓1基増設　計153基
令和 元 年 12 月 16 日	消防防災施設整備費補助事業により砂原西1丁目地区40ﾄﾝ級防火水槽1基設置
	計140基（森地区68基、砂原地区72基）

森町人口・世帯の推移

		世帯	人口		
			男	女	計
昭和５０年	森　町	4,990	7,957	9,073	17,030
	砂原町	1,531	3,254	3,279	6,533
昭和５５年	森　町	5,378	7,984	9,077	17,061
	砂原町	1,608	3,165	3,241	6,406
昭和６０年	森　町	5,413	7,981	9,030	17,011
	砂原町	1,572	2,927	3,079	6,006
平成　２年	森　町	5,518	7,800	8,574	16,374
	砂原町	1,593	2,800	2,968	5,768
平成　７年	森　町	5,591	7,455	8,217	15,672
	砂原町	1,570	2,590	2,744	5,334
平成１２年	森　町	5,587	7,149	7,955	15,104
	砂原町	1,601	2,506	2,632	5,138
平成１７年（町合併）		7,361	8,977	10,166	19,143
平成２４年		7,942	8,300	9,332	17,632
平成２５年		7,866	8,136	9,149	17,285
平成２６年		7,830	7,975	9,029	17,004
平成２７年		7,737	7,783	8,809	16,592
平成２８年		7,706	7,601	8,654	16,255
平成２９年		7,642	7,424	8,468	15,892
平成３０年		7,613	7,301	8,274	15,575
令和　元年		7,577	7,132	8,098	15,230

（注）上記の人口・世帯は国勢調査による
　　ただし、平成24年以降の人口・世帯数は12月末日の住民基本台帳による。）

町勢と消防現勢比率

区分　／　町勢	人口　15,230人	世帯数　7,577世帯	面積　368.79ｋ㎡
職員１人当たり　43名	354人	176世帯	8.6ｋ㎡
団員１人当たり　253名	60人	30世帯	1.5ｋ㎡
消防車１台当たり　18台	846人	421世帯	20.5ｋ㎡
救急車１台当たり　3台	5,077人	2,526世帯	122.9ｋ㎡

消防予算

区分	令和元年度予算	構成比
消　防　費	156,090千円	100%
常 備 消 防 費	37,490千円	24.0%
非 常 備 消 防 費	37,565千円	24.1%
消 防 施 設 費	75,217千円	48.2%
災 害 対 策 費	5,818千円	3.7%
１世帯当たりの消防費	20,601円	
町民１人当たりの消防費	10,249円	

（消防費に給与費は含んでいません）

一般会計との比較

区分	一般会計	消防費	構成比
平成２４年度　当初予算	8,895,207 千円	74,783 千円	0.84%
平成２５年度　当初予算	8,835,130 千円	86,055 千円	0.97%
平成２６年度　当初予算	9,777,904 千円	527,402 千円	5.39%
平成２７年度　当初予算	9,070,955 千円	87,832 千円	0.97%
平成２８年度　当初予算	9,835,351 千円	127,694 千円	1.30%
平成２９年度　当初予算	11,793,123 千円	97,431 千円	0.83%
平成３０年度　当初予算	11,244,265 千円	85,027 千円	0.76%
令和　元年度　当初予算	12,070,799 千円	156,090 千円	1.29%

【消防現況】

消防職員

職員の階級別

配置別＼階級別	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士	計
本　部　・　署	1	9	8	6		9	33
支　　署		2	3			5	10
計	1	11	11	6		14	43

職員の配置（本部・署）

配置別＼階級別	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士	計
消　防　長	1						1
次　　長							
署　　長		1					1
庶　務　課		3	3	3		1	10
警　防　課		3	3	1		6	13
予　防　課		2	2	2		2	8
計	1	9	8	6		9	33

職員の配置（支署）

配置別＼階級別	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士	計
支　署　長		1					1
副支署長		1					1
消　防　係			1			2	3
救　急　係			1			2	3
予　防　係			1			1	2
計		2	3			5	10

職員の年齢

階級別 / 年齢別	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士	計
５０歳以上	1	6					7
４０歳～４９歳		5	7				12
３０歳～３９歳			4	6		3	13
１８歳～２９歳						11	11
計	1	11	11	6		14	43
平均年齢	55.0	50.4	42.0	35.3		26.0	38.30

職員の勤続年数

階級別 / 勤続年数	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士	計
３０年以上	1	7					8
２５年～２９年		4					4
２０年～２４年			6				6
１５年～１９年			5	1			6
１０年～１４年				5			5
５年～　９年						6	6
３年～　４年						3	3
３年未満						5	5
計	1	11	11	6		14	43

職員技能者調べ

階級別 / 資格別		司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士	計
自動車運転免許	大型第１種	1	11	11	6		8	37
	普通車						6	6
車両整備資格者			2	2	1			5
特殊無線免許			4	5	1			10
酸素欠乏作業主任			5	4				9
危険物取扱者免許		1	5	1	1		5	13
消防設備士免許			1	4			1	6
小型クレーン			4	1			1	6
玉掛け			1	2			1	4

職員消防学校等派遣状況

教育課程別＼年度別		～Ｈ２５	Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８	Ｈ２９	Ｈ３０	R元
初任教育		41	2	1	2	2	2	1
警防科	警防課程	1						
	無線通信課程	3						
	警防科							
予防科	予防課程	3						
	危険物課程	4						
	火災調査課程	8						1
	査察課程	3						
	予防査察科	2						
救急科	救急科	3			1	2	1	
	救急標準課程	13						
	救急Ⅱ課程	18						
	救急Ⅰ課程	18						
救助科		5						
幹部教育	幹部科							
消防ポンプ操法指導員課程		8						
はしご自動車運用課程								
救急高度課程								
救急隊長課程								
気管挿管講習		4(1)						
薬剤投与講習		5						
ビデオ硬性喉頭鏡講習							1	2
処置拡大講習				1	1	4	2	1
計		139 (1)	2	2	4	8	6	5

※　気管挿管講習の（　）については、救急救命研修での修了数

救急救命士養成状況

研修施設別＼年度別	～Ｈ２５	Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８	Ｈ２９	Ｈ３０	R元
東京研修所	4		1				
札幌市消防学校	1				1		
計	5		1		1		

気管挿管実習修了状況

研修施設別＼年度別	～Ｈ２５	Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８	Ｈ２９	Ｈ３０	R元
中央病院（函館市）	7	1	1	1			1
五稜郭病院（函館市）	2				1	1	
計	9	1	1	1	1	1	1

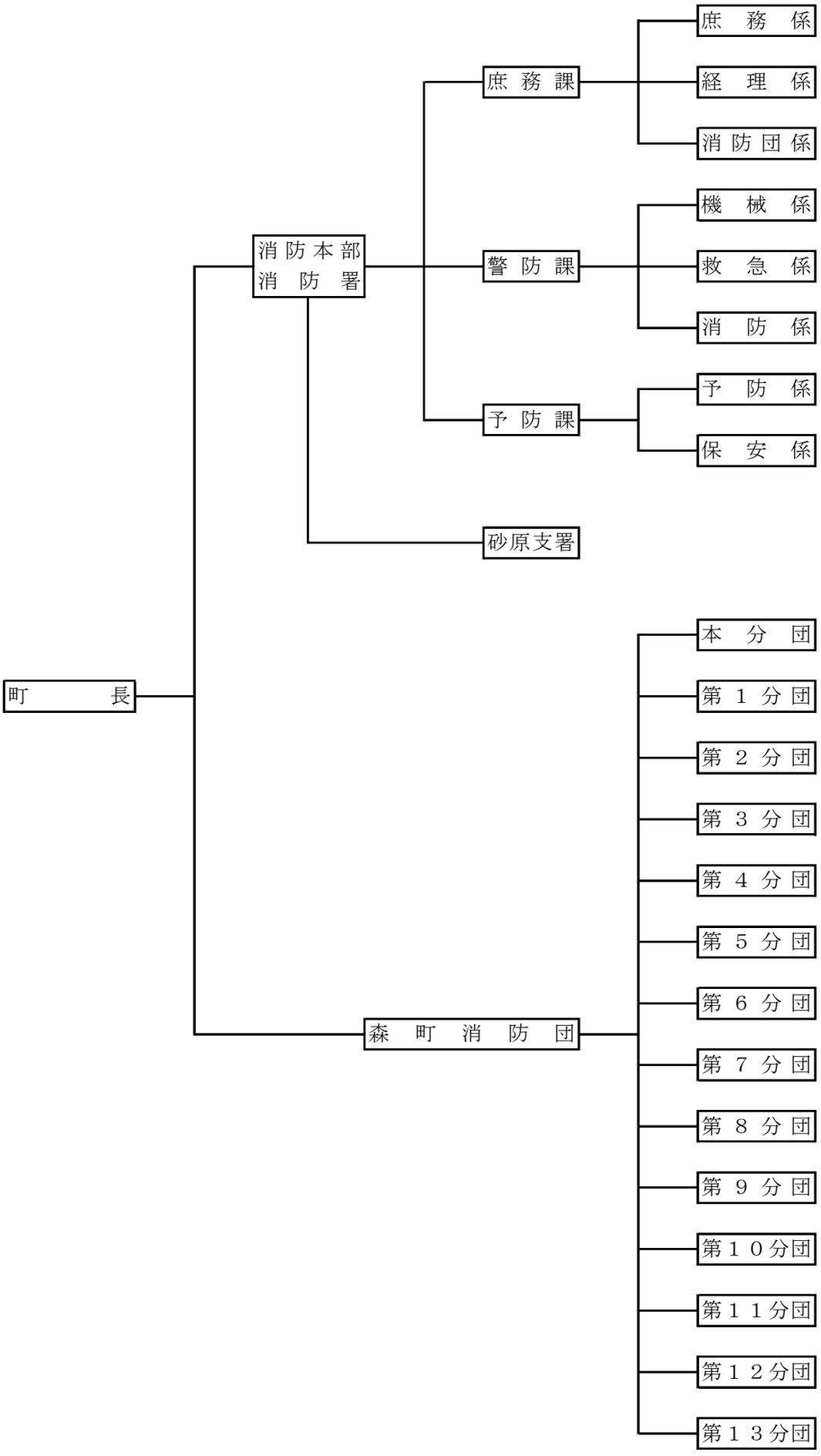
ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管実習修了状況

研修施設別＼年度別	～Ｈ２５	Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８	Ｈ２９	Ｈ３０	R元
中央病院（函館市）							2
五稜郭病院（函館市）							1
計							3

指揮隊長研修会状況

研修施設別＼年度別	～Ｈ２５	Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８	Ｈ２９	Ｈ３０	R元
札幌市消防学校	1	1	1				
計	1	1	1				

森町消防の組織


町　　長
消防本部
消防署
庶務課
庶務係
経理係
消防団係
警防課
機械係
救急係
消防係
予防課
予防係
保安係
砂原支署
森町消防団
本分団
第１分団
第２分団
第３分団
第４分団
第５分団
第６分団
第７分団
第８分団
第９分団
第１０分団
第１１分団
第１２分団
第１３分団

歴代消防団長

森町消防団(合併前) ～平成17年3月31日

職　　名	氏　　名	就任年月日	退任年月日
消防組頭	吉田定助		
〃	山田久米蔵		
〃	落合幸作		
〃	蛯子辰次郎		
〃	吉田定助		
警防団長	吉田定助	昭和14年 4月	昭和18年 4月
〃	落合稼久蔵	昭和18年 5月	昭和22年 2月
消防団長	阿部恵三男	昭和22年 3月 1日	昭和63年 5月20日
〃	梶谷　明	昭和63年 5月21日	平成12年 5月20日
〃	古澤　一	平成12年 5月21日	平成14年 3月31日
〃	岩村　武	平成14年 4月 1日	平成15年 3月31日
〃	阿部邦夫	平成15年 4月 1日	平成17年 3月31日

砂原消防団(合併前) ～平成17年3月31日

職　　名	氏　　名	就任年月日	退任年月日
消防団長	島田正市	昭和49年 4月 1日	平成 5年 6月 3日
〃	西村信夫	平成 5年 7月12日	平成17年 3月31日

森町連合消防団(平成17年4月1日～平成19年3月31日)

職　　名	氏　　名	就任年月日	退任年月日
森町森消防団長	阿部邦夫	平成17年 4月 1日	平成19年 3月31日
森町砂原消防団長	西村信夫	平成17年 4月 1日	平成19年 3月31日

森町消防団(平成19年3月31日組織編成に伴い連合消防団を解消) 平成19年4月1日以降

職　　名	氏　　名	就任年月日	退任年月日
森町消防団長	阿部邦夫	平成19年 4月 1日	平成23年 3月31日
〃	平田恒彦	平成23年 4月 1日	平成27年 3月31日
〃	風間　彰	平成27年 4月 1日	

消防庁舎の現況

森町消防本部（署）

住　所	森町字森川町280番地4	竣　工	平成18年9月
構　造	鉄筋コンクリート造一部2階建一部塔屋	延 面 積	2，365㎡
敷地面積	TEL　01374－2－2125　FAX　01374－2－5743		
備　考	訓練塔（主塔19m、副塔8．2m）、修理工場196㎡　併設		

森町消防署砂原支署

住　所	森町字砂原1丁目60番地1	竣　工	昭和57年11月
構　造	鉄筋コンクリート造2階一部平屋建	延 面 積	668．76㎡
敷地面積	TEL　01374－8－2156　FAX　01374－8－2033		
備　考			

消防団各分団機械器具置場

名　　称	所　在　地	構　　造	延 面 積	竣　工
森町消防団本分団詰所	御幸町3番地2	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造	45．09㎡	平成19年10月
森町消防団第1分団詰所	本町6番地22	鉄骨造平屋	286．17㎡	平成12年　4月
森町消防団第2分団詰所	港町145番地	ブロック造平屋	68．04㎡	昭和44年12月
森町消防団第3分団詰所	尾白内町539番地	補強コンクリートブロック造平屋	191．16㎡	昭和56年12月
森町消防団第4分団詰所	富士見町151番地1	ブロック造平屋	63．5㎡	昭和47年10月
森町消防団第5分団詰所	本茅部町2番地	補強コンクリートブロック造平屋	173．34㎡	昭和53年11月
森町消防団第6分団詰所	石倉町	木造モルタル平屋	38．88㎡	昭和51年　1月
森町消防団第7分団詰所	石倉町51番地1	補強コンクリート造平屋	63．5㎡	昭和49年10月
森町消防団第8分団詰所	濁川203番地1	補強コンクリートブロック造平屋	101．6㎡	昭和52年12月
森町消防団第9分団詰所	駒ケ岳225番地4	補強コンクリートブロック造平屋	105．3㎡	平成元年12月
森町消防団第10分団詰所	砂原西3丁目47番地18	木造2階建	91．07㎡	平成12年　8月
森町消防団第11分団詰所	砂原2丁目81番地2	木造平屋	91．09㎡	平成13年10月
森町消防団第12分団詰所	砂原4丁目167番地1	木造モルタル平屋	61．29㎡	
森町消防団第12分団車庫	砂原4丁目167番地	補強コンクリートブロック造平屋	36．38㎡	昭和59年10月
森町消防団第13分団車庫	砂原東3丁目45番地28	補強コンクリートブロック造平屋	36．38㎡	平成元年12月

消防本部(署)・支署・分団機械器具配置表

消防署・支署

区　　分	機　械　器　具	台数	管　轄　区　域
森町消防本部(署)	水槽付消防ポンプ自動車(無線機付)	2 台	森　町　一　円
	救急自動車(無線機付)	2 台	
	広報車(無線機付)	1 台	
	作業用連絡車(無線機付)	1 台	
	作業車(無線機付)	1 台	
森町消防署砂原支署	水槽付消防ポンプ自動車(無線機付)	2 台	
	救急自動車(無線機付)	1 台	
	指令車(無線機付)	1 台	

消防団

分 団 名	機　械　器　具	台数	担　当　区　域
本　　分　　団	消防ポンプ自動車(無線機付)	1 台	御幸町、清澄町、森川町、新川町、常盤町 上台町(一部)、姫川、霞台、白川
第　1　分　団	消防ポンプ自動車(無線機付)	1 台	本町、鳥崎町、上台町(一部)、栗ヶ丘
第　2　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	東森町、港町、栄町
第　3　分　団	消防ポンプ自動車(無線機付)	1 台	尾白内町
第　4　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	鷲ノ木町、富士見町、桂川
第　5　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	本茅部町、蛯谷町、清滝
第　6　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	石倉町(西部)
第　7　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	石倉町(東部)
第　8　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	濁川、三岱
第　9　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	駒ヶ岳、赤井川
第　10　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	砂原西1～西5丁目
第　11　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	砂原1～3丁目
第　12　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	砂原4～6丁目、砂原東1丁目
第　13　分　団	小型動力ポンプ付積載車(無線機付)	1 台	砂原東2～東5丁目、原野4～8線

消防車両配置及び現況表

令和元年１２月３１日現在

区分＼所属	車名	種別	車種	年式	出力数	購入年月日	車令	ポンプ種別	ポンプ級別	最大放水量
本部・署	５　号　車	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型	日　野	1991	kW 136	H3.1	28	高　圧　２　段 高　圧　Ｐ　付	Ａ－２	2,080
	６　号　車	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型	日　野	1992	136	H4.11	27	高　圧　２　段 高　圧　Ｐ　付	Ａ－２	2,080
	７　号　車	水槽付消防ポンプ自動車Ⅰ-Ａ型	イ　ス　ズ	1987	129	S62.11	32	高　圧　２　段 バランスタービン	Ａ－２	2,000
	森 救 急 １	高規格救急自動車	ト　ヨ　タ	2011	111	H23.1	8			
	森 救 急 ２	高規格救急自動車	ト　ヨ　タ	2016	111	H28.9	3			
	広　報　車	１ＢＯＸ型消防自動車	三　菱	1997	136	H9.10	22			
	作業用連絡車	荷台付ジープ型消防自動車	ト　ヨ　タ	1998	71	H10.10	21			
	作　業　車	１．５ｔ積トラック消防自動車	三　菱	2010	81	H22.12	9			
支署	８　号　車	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型	三　菱	1998	261	H11.2	21	高　圧　２　段 高　圧　Ｐ　付	Ａ－２	2,080
	森 救 急 ３	高規格救急自動車	ト　ヨ　タ	2016	111	H28.11	3			
	指　令　車	ワゴン型消防自動車	ト　ヨ　タ	1993	99	H16.12	26			
本分団	３　号　車	消防ポンプ自動車ＣＤ－Ⅱ型	日　野	1987	132	S62.9	32	高　圧　２　段 バランスタービン	Ａ－２	2,080
１分団	２　号　車	消防ポンプ自動車ＣＤ－Ⅱ型	日　野	1980	110	S55.9	39	高　圧　２　段 バランスタービン	Ａ－２	2,000
２分団	第２分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	三　菱 トーハツ	1995 1995	103 39	H7.1 H7.1	24 24	片吸込１段 タービン	Ｂ－２	1,277
３分団	４　号　車	消防ポンプ自動車ＣＤ－Ⅱ型	日　野	1984	128	S59.9	35	高　圧　２　段 バランスタービン	Ａ－２	2,000
４分団	第４分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	三　菱 トーハツ	1998 1998	103 39	H10.3 H10.3	21 21	片吸込１段 タービン	Ｂ－２	1,277
５分団	第５分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	三　菱 トーハツ	2010 2010	110 22	H22.1 H22.1	9 9	片吸込１段 タービン	Ｂ－２	1,000
６分団	第６分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	三　菱 トーハツ	1996 1996	103 39	H8.2 H8.2	23 23	片吸込１段 タービン	Ｂ－２	1,277
７分団	第７分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	三　菱 トーハツ	1993 1993	88 39	H5.7 H5.7	26 26	片吸込１段 タービン	Ｂ－２	1,277
８分団	第８分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	三　菱 トーハツ	1997 1997	103 39	H9.3 H9.3	22 22	片吸込１段 タービン	Ｂ－２	1,277
９分団	第９分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	日　野 トーハツ	2016 2016	100 22	H28.10 H28.10	3 3	片吸込１段 タービン	Ｂ－２	1,000
１０分団	第１０分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	三　菱 ラッビト	2000 1989	110 32	H12.8 H1.11	19 30	片吸込１段 タービン	Ｂ－３	1,200
１１分団	第１１分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	三　菱 トーハツ	2001 2001	110 46	H13.3 H13.3	18 18	片吸込１段 タービン	Ｂ－２	1,290
１２分団	第１２分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	日　野 トーハツ	2002 2002	96 46	H14.8 H14.8	17 17	片吸込１段 タービン	Ｂ－２	1,290
１３分団	第１３分団積載車	小型動力ポンプ付積載車	三　菱 トーハツ	2003 2003	110 46	H15.8 H15.8	16 16	片吸込１段 タービン	Ｂ－２	1,290

消防署の備蓄関係　本部（署・支署合計）

救助（防災）資機材　　R元．１２．３１現在

種別（品名）		数量 本部	数量 団	種別（品名）		数量 本部	数量 団
投光器	大	3台		空気切断機（ｴｱﾂｰﾙ）		2台	
	小	8台		エンジンカッター		4台	
可搬式発電機	4．5Kw	1台		チェンソー		1台	
	4．0Kw	1台		空気呼吸器		40基	
	3．6Kw	1台		予備ボンベ総数		23本	
	2．0Kw	1台		可搬式消火器具用ボンベ		1本	
	1．5Kw	1台		マット型空気ジャッキ		2式	
	0．9Kw	1台		油圧式救助器具		4式	
	0．5Kw	1台		可搬式消火器具（ｲﾝﾊﾟﾙｽ）		1台	
コードリール		7個		林野火災消火用背負式ポンプ		22台	18台
携帯電灯		12個	7個	ロープ	10m	10本	1本
金てこ		6本	14本		15m	本	
剣先スコップ		21本	82本		20m	8本	6本
角スコップ		8本	5本		30m	3本	
大角スコップ		6本			40m	5本	
ツルハシ		3本			45m	本	
梯子	三連	3基			50m	1本	
	二連	4基	5基		60m	2本	
	折りたたみ	1基	9基	消火泡原液		340ﾘｯﾄﾙ	300ﾘｯﾄﾙ
	鉤付き	2基		流出油処理剤		378ﾘｯﾄﾙ	
	救助用足場台	1基		流出油吸着材		265枚	
携帯用拡声器		10台		顆粒状吸着材（AC ﾗｲﾄ）		67.5kg	
消火器(車積)	20型	4本	14本	顆粒状吸着材（ﾊﾟｰﾗｲﾄ・ｸﾞﾗｽﾄﾝ）		1.5袋	
	6型	5本		水筒		9個	
	4型	1本		リュックサック		4個	
土嚢袋	大	10枚	50枚	防塵マスク		40個	81個
	小	146枚	729枚	複合型拡散式ガス検知器		2台	
担架	ﾒｲﾝｽﾄﾚｯﾁｬｰ	4台		可燃性ガス測定器		台	
	ｻﾌﾞｽﾄﾚｯﾁｬｰ	3台		滑車（軽量）		11台	
	ｽｸｰﾌﾟｽﾄﾚｯﾁｬｰ	6台		滑車（大）		2台	
	ﾊﾞｽｹｯﾄｽﾄﾚｯﾁｬｰ	3台		滑車（中）		1台	
	布担架	4台		滑車（小）		2台	
	平担架	1台		水中ポンプ		1台	
全脊柱固定器具（バックボード）		3台		組立式防火水槽		4組	
救命胴衣		20着		救助者用縛帯（ハーネス）		10個	
水難用救命浮		1個		要救助者用縛帯		2個	
可搬式ｳｲﾝﾁ(ﾁﾙﾎｰﾙ)		3台		要救助者用三角型縛帯（バミューダ）		1個	
可搬式ｳｲﾝﾁ(ﾁﾙﾚﾊﾞｰ)		5台		充電式キャップライト		6個	
安全マット		3枚		ライフボールS		3個	
張力計		1台		レスキューチューブ		2個	

種別（品名）	数量		内訳	
	本部	団		
消防用筒先 65 ㎜	20 本	20 本		
消防用筒先 50 ㎜	9 本			
消防用筒先 25 ㎜	6 本			
消防用無線機（デジタル）				
無線基地局 10 W	1 基		本部	
無線基地局 5 W	1 基		砂原前進基地局	
無線基地局 1 W	3 基		赤井川前進基地局	
無線移動局 5 W	6 基		可搬１、可搬２、砂原卓上１、砂原卓上２	
無線移動局 5 W	15 基	14 基	車載無線機	
無線移動局 2 W	16 基	10 基	携帯無線機	
消防用ホース				
消防用ホース 65 ㎜	144 本	215 本		
消防用ホース 50 ㎜	93 本			
消防用ホース 40 ㎜	本			
消防用ホース 25 ㎜	100 本			
消防用ホース65㎜（水幕）	71 本			
訓練用ホース（操法用）	54 本			

町名別防火水槽設置状況(本部)

R元. 12. 31現在

設置町名	個数	設置町名	個数
清澄町	1	赤井川	3
上台町	7	駒ケ岳	2
森川町	8	姫川	1
新川町	3	砂原西１丁目	6
港町	4	砂原西２丁目	2
尾白内町	9	砂原西３丁目	6
本町	4	砂原西４丁目	11
鳥崎町	5	砂原１丁目	6
富士見町	2	砂原２丁目	8
蛯谷町	4	砂原３丁目	9
御幸町	1	砂原４丁目	7
常盤町	2	砂原５丁目	10
東森町	2	砂原６丁目	3
本茅部町	3	砂原東３丁目	3
石倉町	5	砂原東４丁目	1
濁川	2	計	140

町名別消火栓設置状況

設置町名	双口	単口	設置町名	双口	単口
清澄町		5	鷲ノ木町		4
上台町	6	11	常盤町		10
森川町	2	24	東森町		6
新川町	3	2	栄町		1
港町		9	濁川		8
尾白内町		18	赤井川		4
本町	2	3	駒ケ岳		5
鳥崎町		9	姫川		4
富士見町		5	白川		6
御幸町	2	4	計	15	138

【 防 火 水 槽 】

２０㎥未満	２０～４０㎥	４０㎥以上	計
３ 基	２９ 基	１０８ 基	１４０ 基

【 消 火 栓 】

単口	双口	計
１３８ 基	１５ 基	１５３基

【その他の水利】

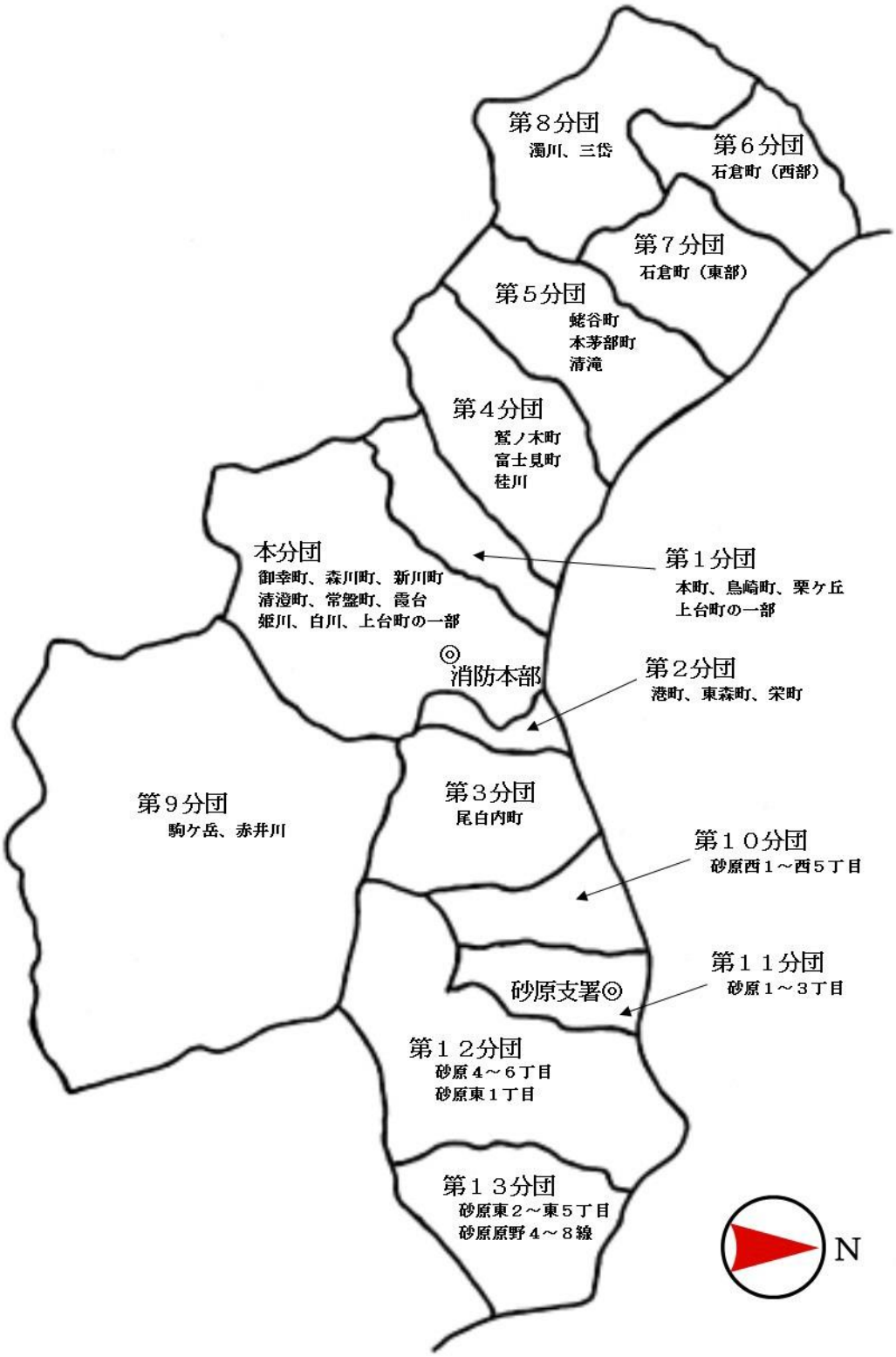
取水可能河川	その他の河川	計
５ 本	７ 本	１２ 本

※取水可能河川は、（森地区）森川・鳥崎川・宿野辺川・精進川、（砂原地区）鍛冶屋川

消防通信施設

施設名			備　　考	数量
有線	森町消防本部	119番専用回線	市街地地区、砂原地区、赤井川・駒ケ岳、石倉・濁川	4
		IP119番回線		2
		携帯119番回線		4
		聴覚障害者用ファクシミリ	通信室設置	1
		専用電話	行政ネットワーク1、高速道路1、警察1、分団詰所5	8
		電話自動交換装置	ISDN2回線、内線24回線	1
		ファクシミリ		1
		災害情報案内		1
		緊急通報システム	通信室設置	1
	砂原支署	電話自動交換装置	ISDN1回線、内線8回線	1
		ファクシミリ		1
		指令受信端末		1
無線	デジタル無線	基地局	消防本部1 砂原前進基地局1 赤井川前進基地局1	3
		移動局	車載型26基、携帯型38基、可搬型2基、卓上型2基	68
	救急医療用専用電話		森救急1、森救急2、森救急3	3
	防　災　無　線		遠隔装置（通信室設置）	1
総合気象観測装置			通信室設置	1

消防団分団配置図


第８分団
濁川、三岱
第６分団
石倉町（西部）
第７分団
石倉町（東部）
第５分団
蛯谷町
本茅部町
清滝
第４分団
駕ノ木町
富士見町
桂川
本分団
御幸町、森川町、新川町
清澄町、常盤町、霞台
姫川、白川、上台町の一部
第１分団
本町、鳥崎町、栗ケ丘
上台町の一部
消防本部
第２分団
港町、東森町、栄町
第３分団
尾白内町
第９分団
駒ケ岳、赤井川
第１０分団
砂原西１～西５丁目
第１１分団
砂原１～３丁目
砂原支署
第１２分団
砂原４～６丁目
砂原東１丁目
第１３分団
砂原東２～東５丁目
砂原原野４～８線
N

消防団員階級別定員・実員数と配置状況

R元.12.31 現在

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定　員	1	4	14	14	19	48	180	280
実　員	1	3	14	14	18	44	159	253

	階級／区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
森町消防団	団本部	1	3						4
	女性団員					1	4	12	17
	本分団			1	1	3	4	10	19
	１分団			1	1	1	4	14	21
	２分団			1	1	1	4	10	17
	３分団			1	1	2	4	13	21
	４分団			1	1	1	3	11	17
	５分団			1	1	1	1	8	12
	６分団			1	1	1	1	4	8
	７分団			1	1	1	3	6	12
	８分団			1	1	1	2	9	14
	９分団			1	1	1	3	11	17
	10分団			1	1	1	3	9	15
	11分団			1	1	1	3	17	23
	12分団			1	1	1	3	14	20
	13分団			1	1	1	2	11	16
	小計	1	3	14	14	18	44	159	253

年報酬

団　長	副団長	分団長	副分団長	部　長	班　長	団　員
円	円	円	円	円	円	円
80,000	60,000	50,000	40,000	30,000	30,000	25,000

費用弁償

水火災	警　戒	訓　練	その他
１回	１回	１回	１回
1回４時間とし現場において従事したとき支給する 4,500 円	１日８時間とする 4,500 円	4,500 円	4,000 円

消防団員の年齢状況

令和元年12月31日 現在

区　　分	団　　員	班　　長	部　　長	副分団長	分 団 長	副 団 長	団　　長	合　計
２０才未満								0
２０才～２９才	33							33
３０才～３９才	62	6	1					69
４０才～４９才	51	26	7	4	1			89
５０才～５９才	13	11	8	8	9			49
６０才～	0	1	2	2	4	3	1	13
計	159	44	18	14	14	3	1	253
平　　均	37.2 才	46.5 才	50.9 才	53.6 才	56.7 才	64.0 才	71.0 才	42.2 才

消防団員の勤続年数状況

令和元年12月31日 現在

	団　　員	班　　長	部　　長	副分団長	分 団 長	副 団 長	団　　長	計
３０年以上		2	2	7	13	3	1	28
２５年以上	2	11	6	4	1			24
２０年以上	8	14	7	1				30
１５年以上	24	9	3	1				37
１０年以上	36	7		1				44
５年以上	49	1						50
１年以上	31							31
１年未満	9							9
計	159	44	18	14	14	3	1	253

令和元年消防団員出場集計表

日	火 災	水 害	訓 練	警 戒	応 援	その他	計
１月	(12)					(36)	(48)
	70		81			146	297
２月	(12)						(12)
	65		149				214
３月	(27)		(10)				(37)
	23		148				171
４月	(29)		(32)			(18)	(79)
	43		165			20	228
５月	(10)		(17)				(27)
	12		113				125
６月	(8)		(84)			(11)	(103)
	23		532			19	574
７月			(43)				(43)
			225				225
８月	(10)		(2)				(12)
	12		112			16	140
９月	(9)		(24)			(31)	(64)
	11		109			13	133
１０月	(23)		(71)			(32)	(126)
	42		167			35	244
１１月	(15)		(8)				(23)
	26		143				169
１２月			(3)	(4)		(26)	(33)
			160	301		71	532
計	(155)		(294)	(4)		(154)	(607)
	327		2,104	301		320	3,052

（　）は、消防団員の出場に伴う職員の出場人員を示す

【火災・救急統計】

●令和元年火災統計

○前年との比較

区分	件数	焼損面積		損害見積額
平成30年	5件	建物	662 ㎡	11,205千円
		車両	0 台	
		船舶	0 隻	
		その他	0	
平成31年 令和元年	5件	建物	106 ㎡	2,416千円
		車両	0 台	
		船舶	0 隻	
		その他	0	
増減比	±0件	建物	△556 ㎡	△8,789千円
		車両	0 台	
		船舶	0 隻	
		その他	0	

△は、減を示す

○死傷者及び罹災状況調べ

区分	死者	負傷者	罹災世帯	罹災人員
平成30年	0人	1人	1世帯	2人
平成31年 令和元年	1人	0人	1世帯	5人
増減比	1人	△1人	±0世帯	3人

△は、減を示す

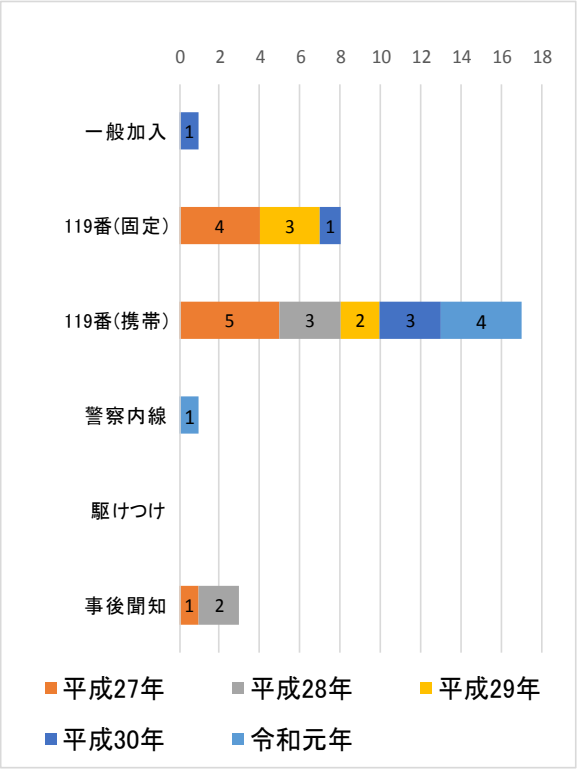
●火災概況（1月～12月）

項目 / 月別	原因別				火元の用途別						罹災世帯			焼損棟数				焼損面積		死傷者		損害見積額				
	失火	放火・疑含む	その他	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	全損	半損	小損	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物その他（㎡）	林野（a）	死者	負傷者	建物（千円）	内容物（千円）	車両（千円）	その他（千円）	総計（千円）
総計	3		2	5	3					2		1		3	1	1		106		1		1,367	1,049	0	0	2,416
1月																										
2月																										
3月	1			1	1									1				25					374			374
4月	1		1	2	1					1				2		1		39				287				287
5月																										
6月																										
7月																										
8月			1	1						1										1						
9月																										
10月	1			1	1							1			1			42				1,080	675			1,755
11月																										
12月																										

●過去5カ年の火災状況

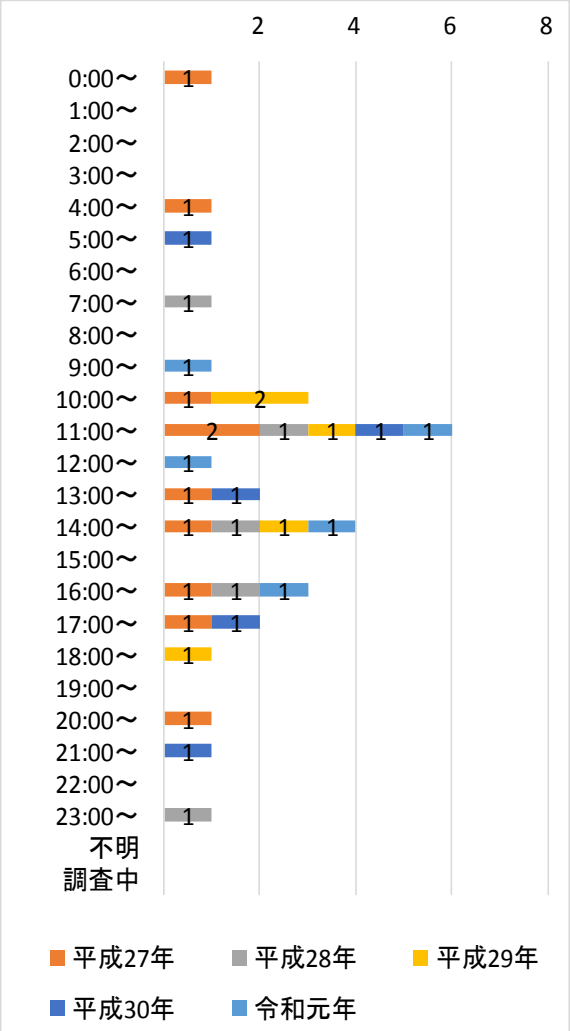
○覚 知 別 火 災 件 数(最近5ヶ年)

覚知別	件　数	27年	28年	29年	30年	元年
一般加入	1 件	0	0	0	1	0
119番(固定)	8 件	4	0	3	1	0
119番(携帯)	17 件	5	3	2	3	4
警察内線	1 件	0	0	0	0	1
駆けつけ	0 件	0	0	0	0	0
事後聞知	3 件	1	2	0	0	0
計	30 件	10	5	5	5	5



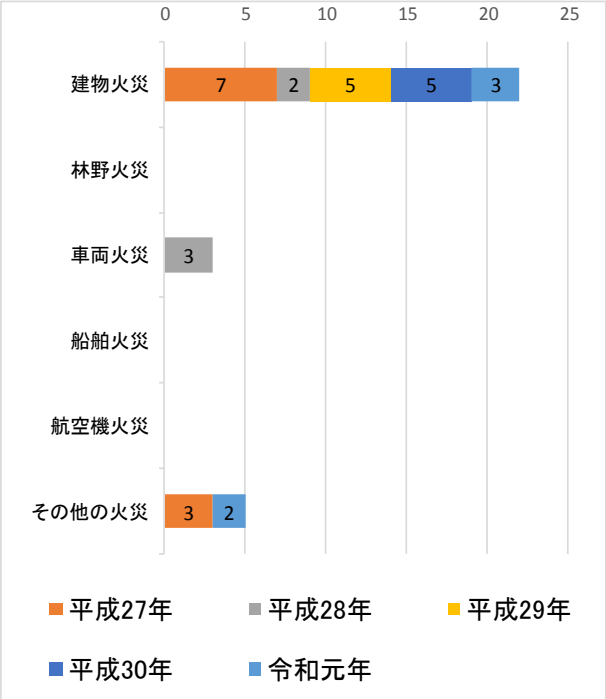
○出火時刻一覧

時間	件数	27年	28年	29年	30年	元年
0:00～	1 件	1				
1:00～	0 件					
2:00～	0 件					
3:00～	0 件					
4:00～	1 件	1				
5:00～	1 件				1	
6:00～	0 件					
7:00～	1 件		1			
8:00～	0 件					
9:00～	1 件					1
10:00～	3 件	1		2		
11:00～	6 件	2	1	1	1	1
12:00～	1 件					1
13:00～	2 件	1			1	
14:00～	4 件	1	1	1		1
15:00～	0 件					
16:00～	3 件	1	1			1
17:00～	2 件	1			1	
18:00～	1 件			1		
19:00～	0 件					
20:00～	1 件	1				
21:00～	1 件				1	
22:00～	0 件					
23:00～	1 件		1			
不明	0 件					
調査中	0 件					
計	30 件	10	5	5	5	5



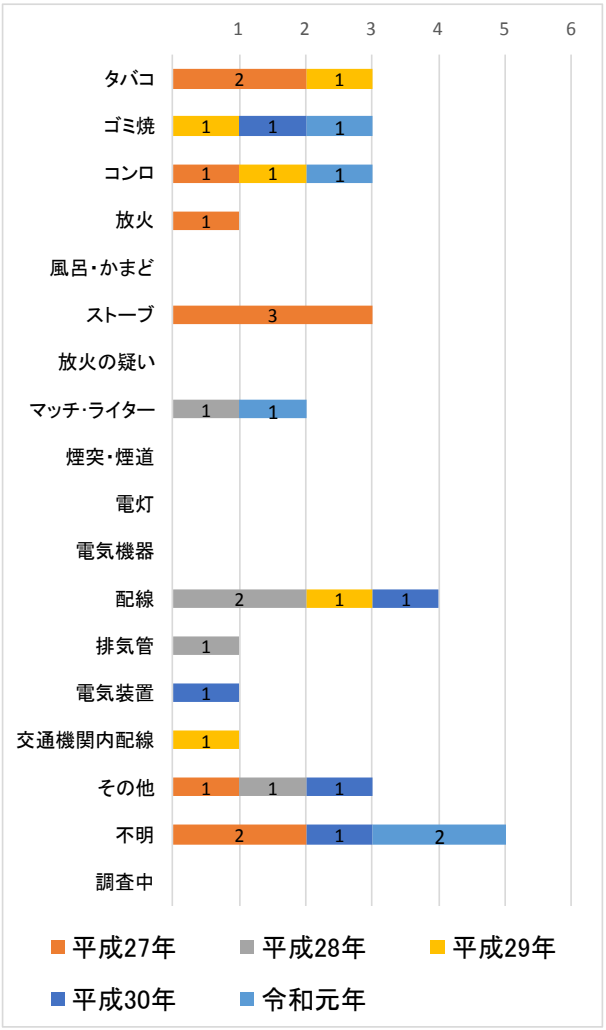
○用途別火災件数(最近5ヶ年)

用途別	件数	27年	28年	29年	30年	元年
建物火災	22 件	7	2	5	5	3
林野火災	0 件	0	0	0	0	0
車両火災	3 件	0	3	0	0	0
船舶火災	0 件	0	0	0	0	0
航空機火災	0 件	0	0	0	0	0
その他の火災	5 件	3	0	0	0	2
計	30 件	10	5	5	5	5



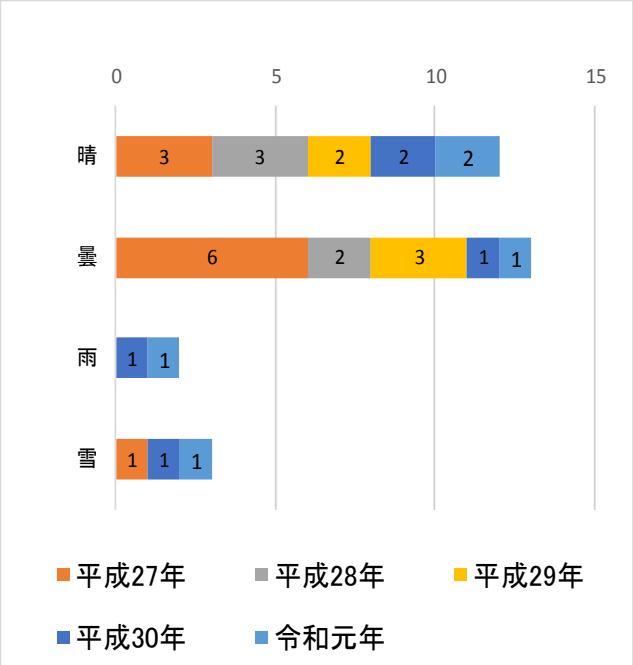
○火災原因別件数

原因別	件数	27年	28年	29年	30年	元年
タバコ	3 件	2		1		
ゴミ焼	3 件			1	1	1
コンロ	3 件	1		1		1
放火	1 件	1				
風呂・かまど	0 件					
ストーブ	3 件	3				
放火の疑い	0 件					
マッチ・ライター	2 件		1			1
煙突・煙道	0 件					
電灯	0 件					
電気機器	0 件					
配線	4 件		2	1	1	
排気管	1 件		1			
電気装置	1 件				1	
交通機関内配線	1 件			1		
その他	3 件	1	1		1	
不明	5 件	2			1	2
調査中	0 件					
計	30 件	10	5	5	5	5



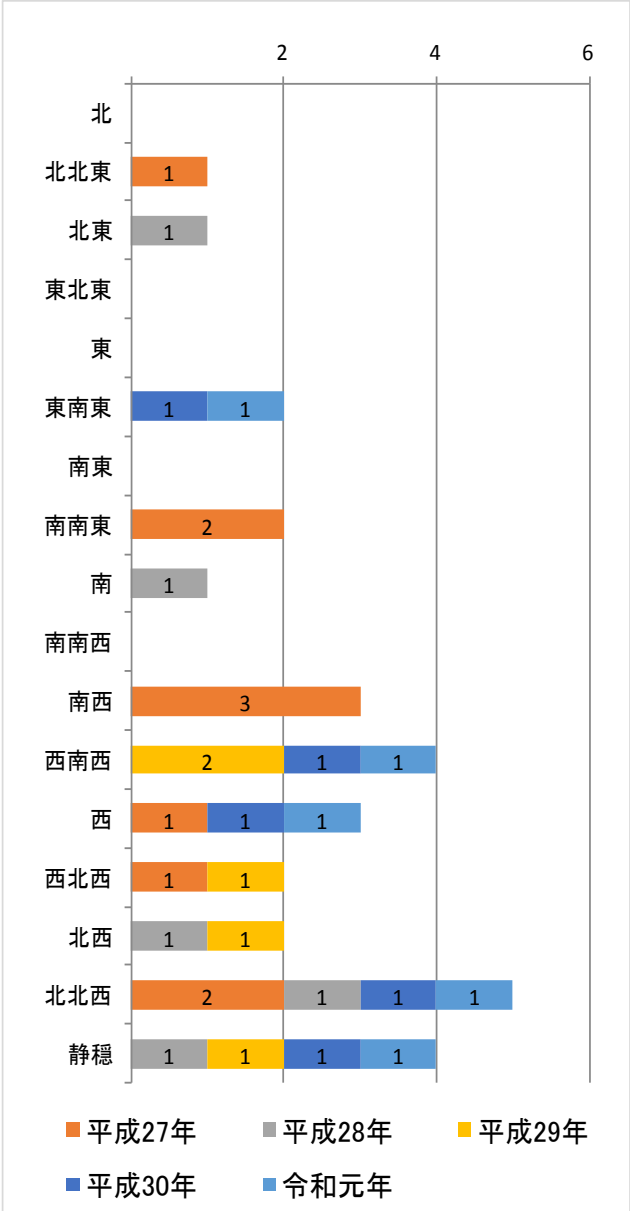
○天候別火災件数(最近5ヶ年)

天候	件数	27年	28年	29年	30年	元年
晴	12 件	3	3	2	2	2
曇	13 件	6	2	3	1	1
雨	2 件	0	0	0	1	1
雪	3 件	1	0	0	1	1
計	30 件	10	5	5	5	5



○風向別火災件数(最近5ヶ年)

風　向	件数	27年	28年	29年	30年	元年
北	0 件					
北北東	1 件	1				
北東	1 件		1			
東北東	0 件					
東	0 件					
東南東	2 件				1	1
南東	0 件					
南南東	2 件	2				
南	1 件		1			
南南西	0 件					
南西	3 件	3				
西南西	4 件			2	1	1
西	3 件	1			1	1
西北西	2 件	1		1		
北西	2 件		1	1		
北北西	5 件	2	1		1	1
静穏	4 件		1	1	1	1
計	30 件	10	5	5	5	5



月別救急出場件数及び搬送人員

月	区分	合計	事故種別													
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸資器材等送	その他
1	出場件数	97				3	1		16			66	11			
	不搬送	4				1			1			2				
	搬送人員	94				3	1		15			64	11			
2	出場件数	73				2		1	8			45	16			1
	不搬送	4				1						1	1			1
	搬送人員	71				3		1	8			44	15			
3	出場件数	69				1	1		16			38	13			
	不搬送	2										2				
	搬送人員	67				1	1		16			36	13			
4	出場件数	61				2	2		5	1		41	10			
	不搬送															
	搬送人員	61				2	2		5	1		41	10			
5	出場件数	66				6			10			40	10			
	不搬送	3										3				
	搬送人員	66				9			10			37	10			
6	出場件数	59				1	1		9			35	13			
	不搬送	1										1				
	搬送人員	58				1	1		9			34	13			
7	出場件数	76				6		2	7			56	5			
	不搬送	3										3				
	搬送人員	73				6		2	7			53	5			
8	出場件数	87	1			6	1		12			55	11			1
	不搬送	6	1			1			1			2				1
	搬送人員	84				8	1		11			53	11			
9	出場件数	62				2			12			38	10			
	不搬送	1										1				
	搬送人員	61				2			12			37	10			
10	出場件数	85				7	1	1	4			62	10			
	不搬送	2										2				
	搬送人員	85				9	1	1	4			60	10			
11	出場件数	79				6			12			46	15			
	不搬送	4										4				
	搬送人員	77				8			12			42	15			
12	出場件数	68				1	2		15		1	42	7			
	不搬送	5							1		1	3				
	搬送人員	65				2	2		14			40	7			
計	出場件数	882	1			43	9	4	126	1	1	564	131			2
	不搬送	35	1			3			3		1	24	1			2
	搬送人員	862				54	9	4	123	1		541	130			

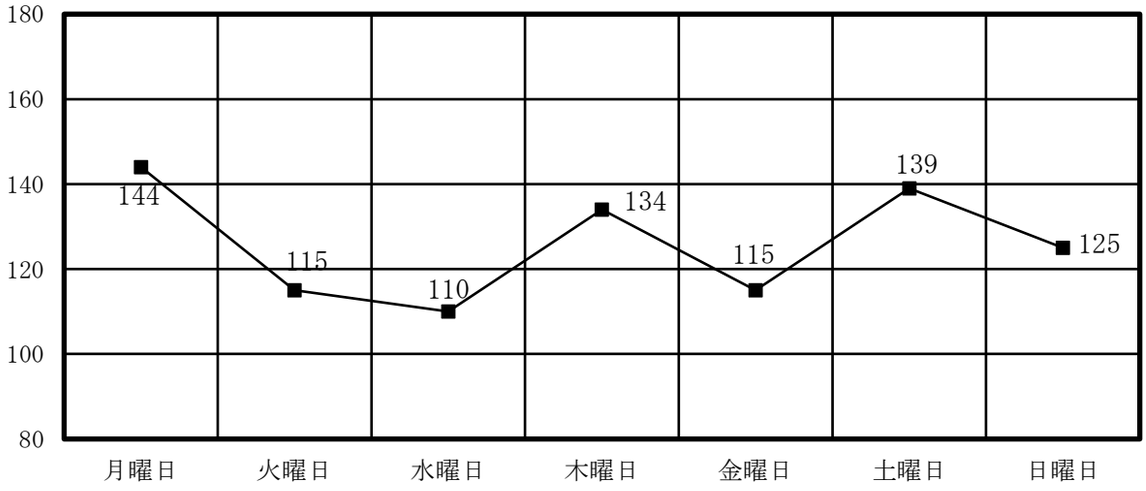
年齢別搬送人員状況

区分 / 年齢別	小計	救急事故種別											
		火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
新生児（生後２８日以内）	0												
乳幼児（２９日以上～７歳未満）	28				2			6			17	3	
少年（７歳以上～１８歳未満）	33				8		3	3			16	3	
成人（１８歳以上～６５歳未満）	239				34	6	1	30	1		141	26	
老人（６５歳以上）	562				10	3		85			366	98	
合計	862	0	0	0	54	9	4	124	1	0	540	130	

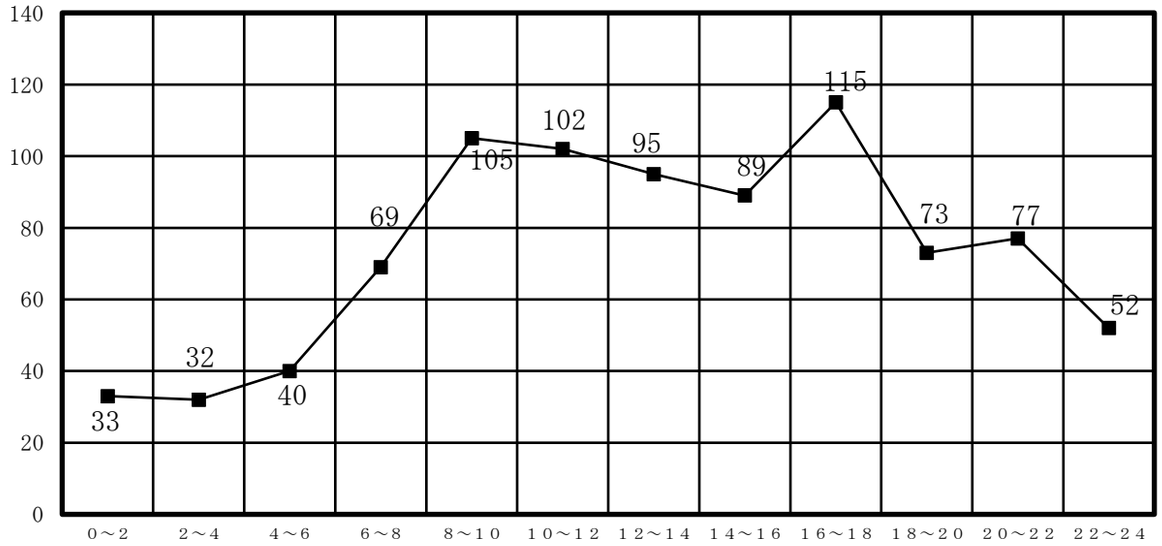
事故種別毎程度搬送人員状況

	合計	軽症	中等症	重症	死亡
火災事故	0				
自然災害	0				
水難事故	0				
交通事故	54	41	13		
労働災害	9	4	2	2	1
運動競技	4	2	2		
一般負傷	124	45	56	21	2
加害	1	1			
自損行為	0				
急病	540	217	247	58	18
転院搬送	130	17	81	32	
その他	0				
合計	862	327	401	113	21
比率	100%	37.9%	46.5%	13.1%	2.4%

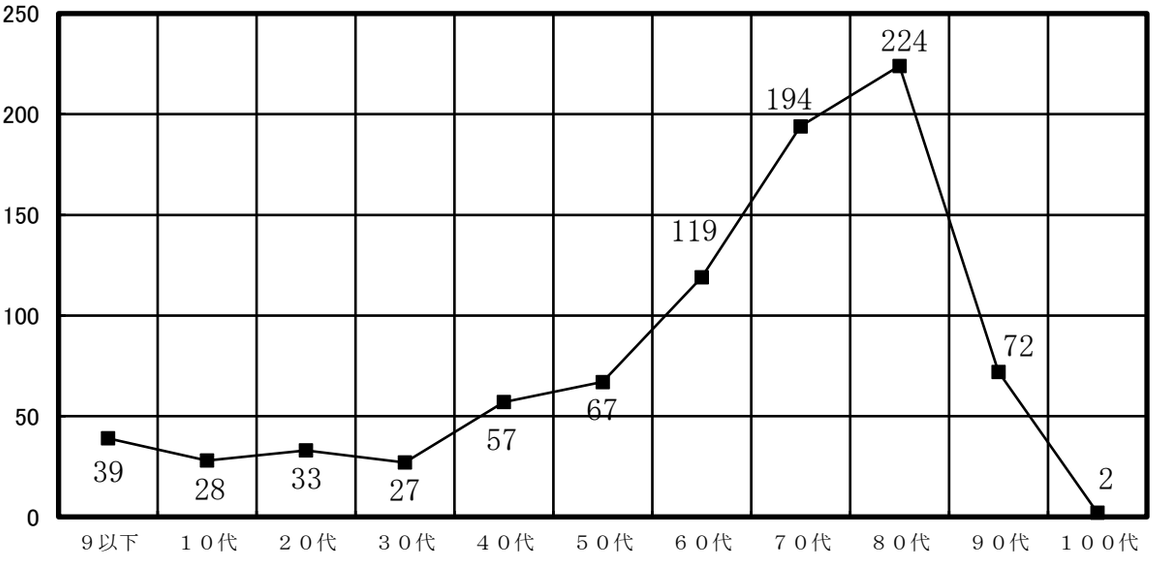
曜日別出場件数（８８２件）



時間帯別出場件数（８８２件）



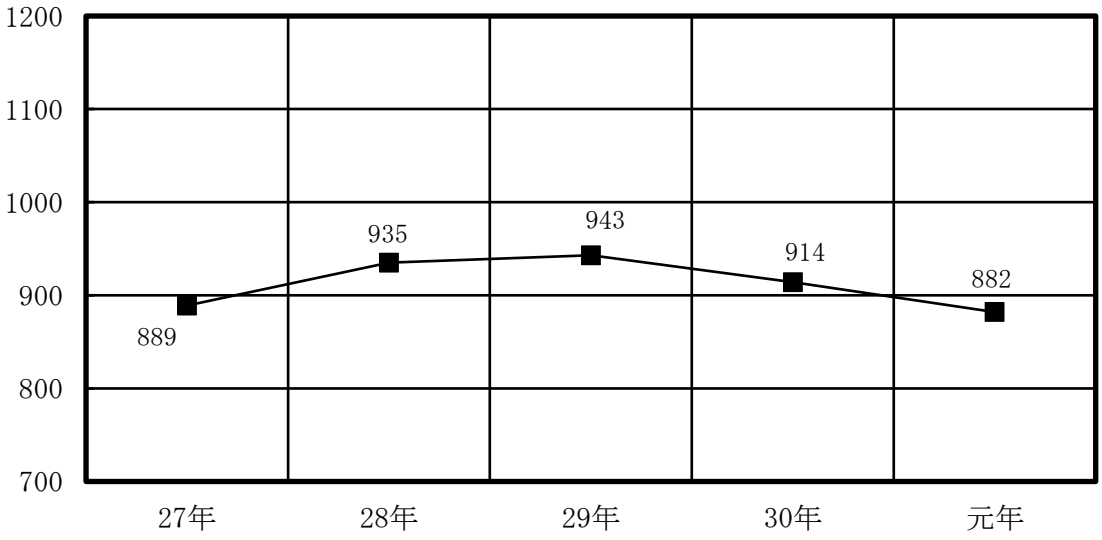
年代別搬送人員(862人)



町別救急出場状況

町名	件数	町名	件数
石倉町	14	三岱	
濁川	17	砂原西１丁目	5
本茅部町	7	砂原西２丁目	4
蛯谷町	4	砂原西３丁目	10
鷲ノ木町	9	砂原西４丁目	19
富士見町	14	砂原西５丁目	
鳥崎町	60	砂原１丁目	27
本町	20	砂原２丁目	26
上台町	86	砂原３丁目	14
御幸町	20	砂原４丁目	16
清澄町	13	砂原５丁目	28
森川町	90	砂原６丁目	7
常盤町	32	砂原東１丁目	
新川町	18	砂原東２丁目	
港町	21	砂原東３丁目	3
東森町	15	砂原東４丁目	1
尾白内町	45	砂原東５丁目	1
赤井川	49	その他（管轄外など）	
駒ケ岳	43	高速森ＩＣ～落部ＩＣ	
姫川	5	高速森ＩＣ～大沼ＩＣ	3
白川	4		
栄町		転院搬送	131
霞台	1	合計	882

過去５ヵ年間の出場件数



過去５ヵ年間の１日平均出場件数

区　　分	平成２７年	平成２８年	平成２９年	平成３０年	令和元年
出場件数	８８９件	９３５件	９４３件	９１４件	８８２件
１日平均	２．４３件	２．５６件	２．５８件	２．５０件	２．４１件
搬送人員	８７３人	９０５人	９０８人	８８０人	８６２人

町内外居住別搬送人員

区分	合計	事故種別													
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他
町内	774				25	5		115	1		506	122			
町外	88				29	4	4	9			34	8			
その他															
合計	862				54	9	4	124	1		540	130			

救 助 活 動 概 要

年　　別	平成２９年			平成３０年			平成３１年（令和元年）		
区　分 ＼ 事故種別	出動件数（件）	活動件数（件）	救助人員（人）	出動件数（件）	活動件数（件）	救助人員（人）	出動件数（件）	活動件数（件）	救助人員（人）
火　　災	5	5		5	5		5	5	
交　通　事　故	１０	2	2	4	3	8	8	3	2
水　難　事　故	2			3	2	2			
自然災害事故	1	1	1						
機械による事故	1	1	1				1		
建物等による事故				1	1	1			
ガス及び酸欠事故	1	1	1				1	1	1
爆　発　事　故									
その他の事故									
合　　計	２０	１０	5	１３	１１	１１	１５	9	3

【予防関係】

●用途別建築同意状況(建築通知含む)

種別			月別 合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	延べ面積(㎡)
建築別	新築		36	1	3	7	2	6	3	5	3		3	2	1	13,282
	増築		5		1			1	1			1		1		961
	改築															
	用途変更・改修															
	合計		41	1	4	7	2	7	4	5	3	1	3	3	1	14,243
構造別	耐火構造		2		1				1							3,446
	準耐火構造		5		1	1	1			1	1					5,011
	木造		28	1	2	5	1	5	2	4	1	1	3	2	1	3,593
	その他		6			1		2	1		1			1		2,193
	合計		41	1	4	7	2	7	4	5	3	1	3	3	1	14,243
項別	1項	イ 劇場、映画館等														
		ロ 公会堂又は集会場														
	2項	イ キャバレー等に類するもの														
		ロ 遊技場、ﾀﾞﾝｽﾎｰﾙ														
		ハ 性風俗営業を営む店舗等														
		ニ カラオケBOX等														
	3項	イ 待合、料理店その他														
		ロ 飲食店														
	4項	百貨店、物品販売業を営む店舗	3			1				1		1				2,317
	5項	イ 旅館、ホテルその他														
		ロ 寄宿舎、下宿、共同住宅	4		1			1	1		1					4,780
	6項	イ 病院、診療所又は助産所														
		ロ 老人短期入所施設等														
		ハ 老人デイサービスセンター等														
		ニ 幼稚園・特別支援学校														
	7項	小・中・高等学校、大学														
	8項	図書館、博物館、美術館等														
	9項	イ 公衆浴場等														
		ロ イに掲げる以外のもの														
	10項	車両停車場、船舶・航空機発着場														
	11項	神社、寺院、協会その他														
	12項	イ 工場又は作業場	1		1											524
		ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ														
	13項	イ 自動車車庫又は駐車場														
		ロ 飛行機、回転翼航空機の格納庫														
	14項	倉庫	2			1			1							285
	15項	前各号に該当しない事業所	2					1			1					1,361
	16項	イ 複合用途防火対象物のうち、1項から4項まで、5項イ、6項又は9項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	1				1									1,353
		ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物														
		専用住宅	25	1	2	5		5	2	4	1		3	1	1	3,035
		その他のもの	3				1							2		588
		合計	41	1	4	7	2	7	4	5	3	1	3	3	1	14,243

●諸願届出処理状況

区分			計
防火管理		選任	54
		解任	53
消防計画			63
消防用設備等設置届出			19
催物開催届			4
煙火打上届			10
建築同意			17
建築通知書			23
火災とまぎらわしい行為届			88
集合円筒検査願			0
少量危険物貯蔵取扱届			29
仮貯蔵・仮取扱届			1
危険物製造所等	設置許可		4
	変更許可		4
	完成検査		9
	廃止届		4
	譲渡引渡		0
	仮使用届		4
	品名・数量・倍数変更		2
	使用休止		4
	名称・所有者変更		3
	常置場所の変更		0
	軽微な変更		8
	完成検査済証再交付		0
危険物保安監督者		選任	5
		解任	5
防火対象物使用開始届			6
圧縮アセチレンガス液化石油ガス貯蔵取扱			3
ボイラー・炉・かまど・乾燥設備設置届			7
蓄電池、変電、発電設備設置届			4
計			433

●危険物施設分布状況

施設種別 / 地域別	全施設合計	5対象施設合計	製造所	貯蔵所							取扱所	
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所
施設数合計	177	64	1	3	24	5	45	2	38	1	24	34
倍数合計	3,291.3	836.0	9.0	14.8	565.0	50.0	461.4	7.6	131.6	2.9	1,809.4	239.6
森川町	19	5			1		4	2	2		8	2
港町	26	11		2	5	2	4		7		2	4
御幸町	4						3				1	
富士見町	15	1							10		4	1
尾白内町	4	1					2		1			1
赤井川	10	4			2		2		1	1	2	2
駒ヶ岳	11	4	1		2		3		3		1	1
濁川	4	3			2						1	1
本町	2								2			
上台町	8	1			1		6				1	
鳥崎町	2	1		1			1					
姫川	4	2			1	1	1					1
霞台												
清澄町	1						1					
白川	2	1					1					1
栗ヶ丘												
三岱												
栄町	2	1					1					1
新川町	7	2			1		1		4			1
小計	121	37	1	3	15	3	30	2	30	1	20	16
倍数	2,363.8	468.2	9.0	14.8	272.5	30.0	252.5	7.6	102.9	2.9	1,507.3	164.3
砂原西1丁目	2	2			1							1
砂原西2丁目												
砂原西3丁目	3	1					1		1			1
砂原西4丁目	8	5			3		2				1	2
砂原西5丁目												
砂原1丁目	9	7					2					7
砂原2丁目	11	3			1	2	3		3			2
砂原3丁目	6	1					3		1		1	1
砂原4丁目	3	3			2							1
砂原5丁目	7	1					2		3		1	1
砂原6丁目	6	4			2		1				1	2
砂原東1丁目												
砂原東2丁目												
砂原東3丁目												
砂原東4丁目												
砂原東5丁目	1						1					
小計	56	27			9	2	15		8		4	18
倍数	927.6	367.8			292.5	20.0	208.9		28.8		302.1	75.3

は消防力の基準第9条の「第4類危険物の5対象施設」

●消防協力団体

○防火協会

名　　称	事業所数	結成年月日
森町防火協会 （防火管理者部会・危険物部会）	102事業所	S39. 5.12

○女性消防クラブ

森町女性消防クラブ連合会	274名	S44. 5.10
鷲ノ木女性消防クラブ	43名	S40.10. 3
本石倉　　〃	40名	S40.12. 7
森　川　　〃	64名	S41. 5. 1
鳥　崎　　〃	24名	S41.12.10
濁　川　　〃	14名	S46. 2.21
尾白内　　〃	23名	S50. 7.10
上　台　　〃	66名	H18. 9. 1

消 防 年 報（令和元年版）

発行：令和　２年　３月　　日
編集：森町消防本部 庶務課庶務係
〒０４９－２３１３
北海道茅部郡森町字森川町２８０番地４
ＴＥＬ　０１３７４－２－２１２５
ＦＡＸ　０１３７４－２－５７４３
e-mail　shoubou@town.hokkaido-mori.lg.jp